



～風化させてはいけない記憶を若い世代へ～



## ヒロシマに 一番電車が走った

戦地に召集された男たちに代わり、広島路面電車は10代の少女たちが動かしていた。15歳の春川弥生は、朝の車掌業務に就く際に被爆、最愛の母と大勢の仲間を失い悲嘆に暮れる。しかし、被爆からわずか3日後、廃墟の中を弥生の乗った電車が警笛を高らかにならして走り始めた。NHK広島放送局の被爆体験募集に寄せられた300通を超える手記をもとに、死と絶望の中で生き抜こうとするひとりの少女の健気な姿をアニメーションで描く。

上映時間：約30分

DVD 製作・著作：NHK  
借用：広島平和記念資料館

日時	8月21日(日) 9:45 開場 10:00 開演 ~11:00 (予定)
場所	逗子文化プラザ さざなみホール
料金	無料 (2作品上映) ※ベビーカーでもご来場いただけます

## つるにのって 「とも子の冒険」

小学6年生の元気な少女とも子は、夏休みのある日、広島原爆資料館を訪れました。とも子は、平和公園で不思議な少女と出会いました。彼女の名前はサダコ。そして、サダコの案内で、とも子の不思議な不思議な冒険が始まります。



この作品は、未来の大人たちに、核兵器や放射能の恐ろしさと、平和づくりへ自ら参加することの大切さを訴えたものです。

上映時間：約30分

DVD 製作：虫プロダクション  
借用：広島平和記念資料館

問合せ ずし平和デー実行委員会 小野 (090-3400-1672)  
主催：2022 ずし平和デー実行委員会 共催：逗子市

※新型コロナウイルス感染症防止対策として、検温・消毒・マスク着用にご協力ください。  
感染状況によっては、中止する場合があります。